



「健康事業所宣言」

取組事例集



公益財団法人 ときわ会

「健康経営優良法人2019」大規模法人部門（ホワイト500）認定事業所

日本健康会議（経済産業省）の「健康経営優良法人」は2017年度から開始され、2019年度は3回目の認定となる。

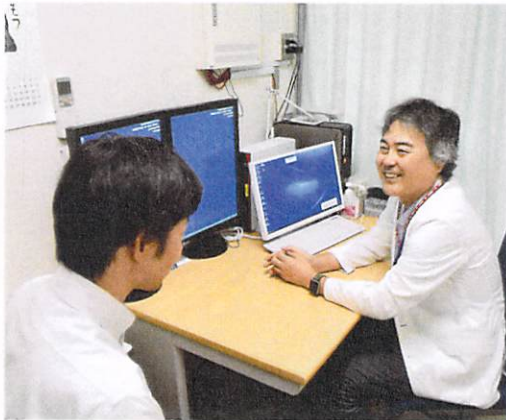
今回、協会けんぽ福島支部では初めて、大規模法人部門（ホワイト500）で3事業所が認定された。

そのなかでも、**公益財団法人 ときわ会**は、協会けんぽ福島支部加入の医療機関では初めての認定となった。

ときわ会では総合病院である「常磐病院」を始めとする複数の医療機関のほか、老人福祉施設・幼稚園を運営している。30代、40代が多く、また、女性が多い職場である。

◆ ◆ ◆
このたびの健康経営優良法人2019の認定に向け、職場の健康づくりの中心となったのは、小松理事長補佐だった。

小松理事長補佐は平成30年4月とときわ会に着任。医師として診療にあたることもある。着任時に感じたのが「BMIが高い職員が多い」「喫煙する



▲禁煙外来の様子



▲社員食堂の減塩メニュー

職員の割合が高い」ことだった。

小松理事長補佐の信条に「自分のQOLが低ければ、他人のQOLを上げることはできない」というものがある。日々健康で笑顔で明るく振る舞うことで、患者のQOLを上げることが心掛けているそうだ。そのため、通常の健診に加えてアンチエイジンググッズを受けて自身の健康状態を細かく把握した上で、食事や運動、サプリメント等を活用して健康管理を行っているとのこと。

◆ ◆ ◆
こういった背景もあり、患者や健診利用者を迎えるにあたって、職員自身も自ら率先して健康づくりを行わなければならないと感じたそうだ。

◆ ◆ ◆
「健康事業所宣言」にエントリー後、まずは禁煙対策を行うこととした。

「禁煙外来を開設し、職員健診時に喫煙率の調査を行いました。」

職員の中には禁煙外来に通い、禁煙に成功した職員もおります。また、禁煙外来に行かないまでも、禁煙に率先

【健康事業所宣言を始めたきっかけ】

BMIが高い職員が多く、喫煙する職員の割合が高いため、健康管理をする立場にある保健医療機関として、まずは従業員自らが率先して健康づくりをしなければならなかったのがエントリーのきっかけです。

【健康事業所宣言エントリー】

平成30年5月31日より

【我が社の健康プラン】

- ・事業所内の分煙を実施する

して取り組んでいる職員が出始めています」と小松理事長補佐は話す。

産業医、総務課、健診センターそれぞれが、職員の喫煙者を減らすことを目標として、役割分担を決めて禁煙対策に取り組んだ。

産業医は喫煙者への面接指導をして禁煙外来への受診を勧奨。また、職員向けの健康禁煙セミナーを実施した。総務課は「健康事業所宣言」や取組内容について全職員へ周知した。また、喫煙者の情報を産業医に提供する、職員の禁煙外来の費用補助を行うなどの取り組みを行った。

健診センターでは喫煙者の情報を産業医・総務課に提供するとともに、禁煙外来受診者の後追い調査を行い、継続的なフォローアップを行った。

それぞれの部門が相関して取り組みを行うことで、職員へのきめ細やかなフォローをねらった。また、禁煙対策だけでなく、高血圧対策も進めている。

「社員食堂では、減塩メニューの提供を始めました。スタート当初は注文数が少なかったのですが、今では職員から高い評価を受けています。」

『健康事業所宣言』をきっかけに、職員の健康意識が向上していると感じています。今後も効果検証を交えながら、地道に取り組みを続けていきたい

【主な取組内容など】

- 禁煙外来の受診及び産業医との面談勧奨
- カロリー摂取量や減塩などに配慮した食堂メニューの提供
- ストレスチェックを活用した産業医面談
- 産業医によるメンタルヘルス教育の実施・健康増進研修



▲常盤会長(右)と小松理事長補佐(左)

と考えています」

健康経営優良法人として、さらなる成長を目指していく。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
また、常盤(ときわ)会長より、健康経営に関する今後の目標を伺うことが出来た。

「管理者が押し付けて健康経営を実施しても意味がありません。組織を挙げて、いかに職員を巻き込んで実施するかが大それたと思っています」

「医療機関ですから、24時間、365日稼働しています。職員ひとりひとりの働き方や、その職種のニーズに合わせた働き方を推進したいと考えています。」

夜勤や当直業務などもあり、なかなか仮眠も取れません。

医療人口自体も過疎地域ですから、慢性的な人員不足に悩んでいます。

労働環境改善を少しでも図り、職員が健康でいきいきと活躍できる職場環境の提供を目指しています」

「職員あつてのときわ会です」と話す常盤会長、そして小松理事長補佐から、組織として、職員の健康づくりを着実に進めていくという意気込みを感じた。

【担当保健師より】

このたびは「健康経営優良法人2019」の認定、おめでとうございます。

「健康事業所宣言」エントリーから1年足らずで認定を受けられたのは、職員に禁煙を進めていく緻密なプログラムなど、組織ぐるみでしっかりと健康づくりに取り組まれた成果だと思います。

引き続き応援してまいりたいと思います。

公益財団法人 ときわ会

- 創立：2014年4月
(開院は1982年より)
- 代表取締役：常盤 峻士
- 従業員数：680名(認定時)



〒972-8322
いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57
TEL / 0246-43-4175
<http://www.tokiwa.or.jp/>

経済産業省（日本健康会議） 「健康経営優良法人認定2019」 認定事業所一覧

大規模法人部門（ホワイト500）（3事業所）

福島スバル自動車
株式会社
(郡山市)

ゼビオ
株式会社
(郡山市)

公益財団法人
ときわ会
(いわき市)

中小企業法人部門（48事業所）

所在地	事業所名	所在地	事業所名	
福島市	有限会社 あすなる保険企画	郡山市	株式会社 タックコーポレーション	
	株式会社 アルシンク		有限会社 ときわ・らいふ	
	株式会社 イーブレイン		プリマックス 株式会社	
	協和ボーリング 株式会社		株式会社 マリンブルー	
	税理士法人 ケーエフエス	丸和食品 株式会社	須賀川市	株式会社 マヒロ
	株式会社 ケーエフエス	三春町		株式会社 エンジン
	有限会社 さくら運輸	白河市	株式会社 桜交通	
	有限会社 佐藤商会		株式会社 鈴木建設	
	株式会社 サンスマイル	西郷村	白河ハイテクサービス 株式会社	
	株式会社 三本杉ジオテック		会津若松市	会津若松商工会議所
	公益社団法人 福島県トラック協会		一般社団法人 インシュアランス・エージェンシー (ほけんのパイオニア)	
	株式会社 福島製作所	川俣町	有限会社 ほけん工房	
	アサヒ通信 株式会社		株式会社 吉田ストア	
	二本松市	有限会社 アドバイス	喜多方市	株式会社 高橋建設
アサヒ電子 株式会社		柳津町		株式会社 東北シモン
伊達市	株式会社 ナプロアース	いわき市	有限会社 常磐中央	
	有限会社 ゼスト		タカハギ保険代行 株式会社	
本宮市	株式会社 有明		有限会社 ハロー保険サービス	
	株式会社 大関警備		磐尚興業 株式会社	
郡山市	株式会社 キョーショー		医療法人 福島アフターケア協会	
	株式会社 協和エムザー		株式会社 丸東	
	税理士法人 三部会計事務所		大和電設工業 株式会社	
	株式会社 ジェット			
	有限会社 奨商事			
	株式会社 総務サポート			